

少数台数のリコール届出の公表について (平成28年8月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成28年8月は3件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月3日	3875	車名：コマツ 型式：UDS-WA120 通称名：WA470-7	46	平成24年11月6日～ 平成28年5月25日
不具合の部位等	<p>① ショベル・ローダの排気管において、排気管の設計が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、原動機の振動により当該排気管が共振して亀裂が生じ、最悪の場合、排気ガスが漏れるおそれがある。</p> <p>② ショベル・ローダのセルモータにおいて、電気配線の配索指示が不適切なため、原動機の振動等が当該配線を伝わり、セルモータマグネット部の樹脂カバーがひずみ、変形することがある。そのため、当該樹脂カバーに亀裂や隙間が生じ、そのままの状態で使用を続けると、損傷部等から水が滲入して、内部に錆を発生させ、最悪の場合、エンジンが始動できなくなるおそれがある。</p>			

2. 届出者：東邦車輛株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
8月24日	3878	車名：東邦 型式：TF36H2C3 他 通称名：東邦 TF36H2C3 他	36	平成28年4月7日～ 平成28年7月13日
不具合の部位等	<p>トレーラのUボルトにおいて、Uボルトの製造が不適切なため、強度が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行時の振動等によりUボルトが折損し、最悪の場合、車軸が保持できず、走行不能となるおそれがある。</p>			

3. 届出者：F C A ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
8月30日	外 2369	車 名 : ジープ 型 式 : ABA-KL32L 通称名 : チェロキー	29	平成27年11月25日～ 平成28年 3月24日
不具合の部位等	後席の製造指示が不適切なため、誤品の座席ベルトが組付けられているものがある。そのため、保安基準第22条の3の基準に適合しないおそれがある。			

【参考】

●平成28年8月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	15 (+13)	13 (+11)	2 (+2)
輸入車	3 (-2)	2 (-1)	1 (-1)
小計	18 (+11)	15 (+10)	3 (+1)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成28年度)

〈速報値〉

月				対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(-5)	12(+11)	29(+6)	1,983,793(-29,759)	26,163(+26,065)	2,009,956(-3,694)
5	9(-10)	4(-11)	13(-21)	105,591(-4,258,536)	3,211(-63,982)	108,802(-4,322,518)
6	28(+10)	11(-3)	39(+7)	4,733,139(+4,072,121)	100,979(+79,887)	4,834,118(+4,152,008)
7	23(+3)	14(+2)	37(+5)	960,458(-1,479,908)	23,973(+12,708)	984,431(-1,467,200)
8	15(+13)	3(-2)	18(+11)	149,613(+148,952)	410(-2,164)	150,023(+146,788)
小計	92(+11)	44(-3)	136(+8)	7,932,594(-1,547,130)	154,736 (+52,514)	8,087,330(-1,494,616)

※ () 内は、対前年比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課
リコール監理室 和田・杉本
電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42353・42355)